

1.事務事業の目的・概要

事務事業担当課長 しまねブランド推進課長 日下純子 電話番号 6858

事務事業の名称	島根型6次産業推進事業		
目的	(1) 対象	県内の市町村、農林漁業者、民間事業者、団体等	
	(2) 意図	島根県の豊富な地域資源を活用し、1次産業から3次産業の多様な事業者が連携して取り組む6次産業を支援し、市町村を中心とした、広がりのある6次産業の展開等を促進することで、事業者の所得向上や地域の雇用拡大を図る。	
事業概要	島根型6次産業推進事業補助金（新しまろく事業） ①事業者連携型 ソフト1/2以内 3,000千円、ハード1/3以内 7,000千円 ②市町村戦略型 ソフト2/3以内 5,000千円、ハード1/2以内 10,000千円 【事業要件】・事業実施主体を含む多様な3者以上の連携（県内1次生産者との連携は必須） ・雇用創出につながるビジネスモデルの取り組み ・市町村、商工会議所、商工会、県地方機関等の支援機関等との連携 ・市町村戦略型は、市町村戦略に基づく喫緊の課題に対する地域での取り組み		

2.成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 多様な事業者が連携した6次産業化に取り組む事業体数	目標値	(23.0)	35.0	70.0	105.0	139.0	件
		取組目標値						
	式・定義 国事業実施事業体数15：ソフト事業体数5（ハード事業の半数）、ハード事業体数10（H27～H31：各2） 事業実施事業体数140：ソフト、ハード事業体H27：20、H28～H31：各30 合計155事業体増	実績値	(16.0)					
		達成率	69.6	—	—	—	—	%
2	指標名 多様な事業者が連携した6次産業化の取組みによる新規雇用者数	目標値	(16.0)	21.0	42.0	63.0	84.0	人
		取組目標値						
	式・定義 国ハード事業事業体数（H27～H31：各2）において各雇用3名増 県ハード事業事業体数（H27：10、H28～H31：各15）において各雇用1名増 合計100名増	実績値	(13.0)					
		達成率	81.3	—	—	—	—	%

3.事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	55,521	90,000
うち一般財源(千円)	55,521	90,000

4.改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5.評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

島根型6次産業推進事業 市町村戦略型 採択市町村数 8 採択プロジェクト数 11 事業者連携型 採択数 8（第1回公募分のみ）
---

6.成果があったこと（改善されたこと）

1. 市町村戦略型について、想定以上の市町村からの申請があった。事前協議等を通じ、6次産業を推進するにあたっての市町村との連携体制強化に繋がり、具体的な取り組みのブラッシュアップや成果達成に向けての方向性等の共有化が進みつつある。

2. 支援機関との連携を明確にしたことで、これまで県庁が行っていた事業者へのフォローがスムーズになっている。

7.まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」

- 農山漁村における6次産業の機運醸成や掘り起こしが十分とはいえない
- 農林漁業者と商工事業者との連携が県内全域で活発化しているとはいえない
- 総合化事業計画の策定件数が進まない

②困っている状況が発生している「原因」

- 行政中心での推進では、農山漁村の現場に寄り添った掘り起こしや支援に限界
- 具体的な連携を進めるための、継続的できめ細やかなマッチングコーディネート体制がない
- 国補事業の縛りが厳しくなっていることや十分な予算確保ができていないことから、事業者の計画策定意欲が高まらない

③原因を解消するための「課題」

- 事業者や現場の状況に迅速に対応するためのコーディネート、サポート体制の整備
- 国事業へステップアップを図ることによる事業規模拡大の限界

8.今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

○人と、人を結びつけていくコーディネート機能は、定期人事異動等により専門スキルの蓄積が困難な行政組織には限界があることから、体制整備にあたっては、外部団体等に専門家を配置するなどの方法を検討する必要がある。

○国に対し、機会を通じて要件緩和、予算確保等について要望していくとともに、総合化事業計画の策定にとらわれず、幅広く推進可能な事業、制度の洗い出しと周知、活用促進を行う事業コーディネート機能を強化する。

9.追加評価（任意記載）

課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効果的・効果的に行ってください。

上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

事務事業評価シート別紙(3以上の成果参考指標がある場合の未記載)

事務事業の名称	島根型6次産業推進事業
---------	-------------

成果参考指標の目標(実績)

項番	成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
3	指標名	多様な事業者が連携した6次産業化の取組みによる1事業体あたりの新商品開発数	目標値		3.0	3.0	3.0	3.0	アイテム
			取組目標値						
	式・定義	1事業体あたり新商品増加数H26実績:H26しまろく事業実施者による新商品開発実績(63)÷H26事業体数(21)=3	実績値	2.5					
			達成率	—	—	—	—	—	
4	指標名	多様な事業者が連携した6次産業化の取組みによる1事業体あたりの新販路増加数	目標値		1.6	1.6	1.6	1.6	件
			取組目標値						
	式・定義	1事業体あたり新販路増加数H26実績:H26しまろく事業実施者による新販路増加実績(33)÷H26事業体数(21)=1.6	実績値	2.8					
			達成率	—	—	—	—	—	
5	指標名	6次産業推進事業以外の事業・制度を活用して6次産業に取り組む事業体数	目標値		0.0	3.0	10.0	20.0	
			取組目標値						
	式・定義	平成31年度目標20事業体 9000万円/30事業体=300万円/件 6000万円/300万円=20件	実績値						
			達成率	—	—	—	—	—	
6	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						
			達成率	—	—	—	—	—	
7	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						
			達成率	—	—	—	—	—	
8	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						
			達成率	—	—	—	—	—	
9	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						
			達成率	—	—	—	—	—	
10	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						
			達成率	—	—	—	—	—	